



第30回

「わたしの企画」応援します!

# 記録集

&

第31回

## 企画募集要項



実現しませんか?

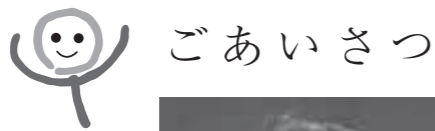
カスミつくばセンターで

あたためている夢を



第31回企画募集要項は裏表紙をご覧ください。





株式会社カスミ 代表取締役社長  
**山本 慎一郎**

平素はカスミの店舗をご愛顧いただきまして、まことにありがとうございます。また「わたしの企画」応援します！につきましても、絶大なご協力をいただき、重ねて御礼申し上げます。

昨年は多くの企画を実施させていただきました。まず7月17日にカスミつくばセンターにて、第28回採択企画の「常磐線。海に沿って343km」の大ジオラマを作成、つながる茨城・福島・宮城をプラレールやペーパークラフトで再現し、列車を走らせていただきました。9月11日は第一部を「和祭(わっさい)」と題して、一流の芸をもつ講師の皆さま方と子どもたちのコラボ演目を発表いただきました。第二部では「SDGs トークショー」&カルタ体験として、ゲストに女優の羽田美智子さんをお迎えし、竹園高校の生徒さんたちと小学生の参加者とのカルタ大会や、SDGsについてのパネルディスカッションを行いました。10月30日にはつくばリレーコンサートを開催し、多くの皆さまのすてきな演奏を鑑賞することができました。

本年は30回の節目をこえ、第31回の「わたしの企画」応援します！の募集をさせていただきます。ぜひとも楽しい企画、有意義な企画、感動的な企画をお待ちしております。

カスミは一貫して地域との共生、地域への貢献をめざしています。人々の連帯によって、このつくばが、明るく知的で文化溢れる場所であり続けるために、私共も微力ながら尽力していきたいと思っております。そして、そのような地域の連帯こそが地球環境の保全や世界の平和につながっていくものであることを信じて活動を続けてまいります。

ぜひとも市民の皆さまのご支援とご協力をお願い申し上げ、私のごあいさつに代えさせていただきます。

### 審査員のご紹介



**石塚 敏之**(いしづか としゆき)  
オフィス向山 代表  
(総務省地域情報化アドバイザー)

38年間の公務員生活では、筑波研究学園都市、つくば市のまちづくりに携わってきました。退職後、改めて現場の臨場感に魅せられて、コンサルティングの立場から自治体の人材育成、情報政策官、大学の研究員など自らのリカレントを通して地域のまちづくりを応援しています。



**鈴木 もえみ**(すずき もえみ)  
フリーアナウンサー：元フジテレビ  
「ひらけ！ポンキッキ！」の8代目のお姉さん

「ひらけ！ポンキッキ！」の8代目のお姉さんとして活躍の他、声優・ナレーションなども多数担当。司会者・教育関係講演者としても各地に招かれ、朗読音楽活動や医療支援活動も積極的に行っており「つくば市文化振興功労者表彰」受賞。(株)ニッポン放送・地方民間放送共同制作協議会主催「最優秀グランプリパーソナリティ賞」受賞。つくば市社会教育委員会副議長・文化芸術振興審議委員も歴任している。



**西野 由希子**(にし の ゆきこ)  
茨城大学人文社会科学部教授

専門は文学、まちづくり。伝統文化とその継承、文化によるまちづくりに関心があり、大学や学校と地域との協働による地域活性化の推進に取り組んでいます。県内自治体の委員などを務めるほか、世界のさまざまな文学作品をみんなで読む「読書会」、「西塩子の回り舞台」の支援などの活動を実施しています。

### CONTENTS

「わたしの企画」応援します！とは.....	3	・ベビトレヨガ.....	12~13
第30回「わたしの企画」応援します！		「わたしの企画」応援します！30周年記念イベント.....	14~15
■企画募集・審査会.....	4	SDGs トークショー.....	15~17
■採択企画発表会.....	5	letter 30年の想い出.....	18~19
■実施4企画		これまでに行われた「わたしの企画」.....	20~22
・常磐線。海にそって343km大ジオラマ		カスミつくばセンターへのアクセス.....	23
～つながる、いばらき、ふくしま、みやぎ、みらい～.....	6~7	第31回「わたしの企画」応援します！企画募集要項.....	裏表紙
・わっしょい！ワッショイ！和祭(わっさい).....	8~9		
・つくばでリレーコンサート			
～広げよう音楽の輪、つなごう音楽の絆～.....	10~11		

# みなさんの夢をかなえたい

## 「わたしの企画」応援します！とは・・・

1992年、研修・研究開発・交流などの多角的な役割を担うカスミグループの活動拠点としてカスミつくばセンター(カスミグループ本社ビル)が完成。この建物を地域に開かれたものとして大いにご利用いただきたいとの願いから竣工記念事業として1993年から始まりました。

日頃、こんなことができたなら楽しいな、こんなことをやってみみんなに喜んでもらいたい、すばらしいことをみ

んなに知らせたい…。そんなふうにあたためている夢はありませんか？その夢を、カスミつくばセンターで実現してください。営利を目的としない企画であれば、テーマは自由。年齢、職業、住所などの制限はなく、どなたでもご応募できます。審査会で採択された企画には、実施に必要な費用全額(または一部)と、社員の人的サポートで支援します。

### カスミつくばセンター ご紹介



デザインのコンセプトは、可能な限り、円形と正方形を基本にしています。窓や手すりの格子、空調の吹出口に到るまでその基本が守られています。また、廊下やパブリックスペースは、シンメトリー(左右対称)によって変化を持たせている点も特徴。色彩は地球にある自然物(大地・海・植物など)をイメージしたアースカラーで仕上げました。



設計者・建築家  
マイケル・グレイブス  
1934年～2015年 米国



**エントランスホール**  
2層吹抜けのあるメインホール。天井からの自然光が幻想的な空間を作り出します。このホールから各目的へのアクセスができます。



**ギャラリー(62m<sup>2</sup>)**  
円筒形のシンボリックなギャラリー。2階回廊から入口をくぐると、規則的に並ぶ正方形の小窓とスカイライトからの光が出迎え、時間の流れさえ止まったような不思議さを感じます。



**第1研修室(240人収容:406m<sup>2</sup>)**  
コバルトブルーの円形の天井は、宇宙空間の広がりを感じさせます。



**第2研修室(54人収容:165m<sup>2</sup>)**  
設計者のデザインによる照明器具が独創的な色彩と融合し、異空間に内包されているような趣です。



第3研修室(30人収容:90m<sup>2</sup>)



第4研修室(24人収容:59m<sup>2</sup>)



第5研修室(8人収容:32m<sup>2</sup>)



## 第30回 企画募集期間

2022年 2月10日～ 4月10日



## 第30回 企画審査会

2022年 4月25日・5月9日



12件の応募企画の中から2件が採択されました

### ◆ 採択企画講評

#### 石塚敏之氏

「今回で30回目の節目を迎えた“わたしの企画”応援します!”は12件の応募を受け、企画の思いや伝えたいメッセージを中心に「わたしの企画」にどのような応援が可能なのかといった観点から審査を重ね、次の2件を採択しました。

一つ目は、ピアノを中心に出演者がリレー形式で演奏し、観客と一緒に楽しむ提案でした。音楽を学ぶ学生の感性が形になる過程から終了後の余韻までを含め、集う人々の輪に届くメッセージに期待を込めての採択でした。二つ目は、産後のママのケアと赤ちゃんの成長を支援する「ベビトレヨガ」の提案でした。自らの体験をもとに考案したオリジナルプログラムによって、子育てによりたくさんのスマイルが生まれることを期待しての採択としました。

多くの皆様に今回の二つの企画に触れていただき、理解や共感を通して応援をいただくことで“わたしの企画”応援します!”が新たなステージに向かって飛躍することを願って、講評とさせていただきます。

#### 西野由希子氏

「わたしの企画」応援します!、2022年は第30回。これまで多くの方たちのさまざまな夢の企画がカスミつくばセンターで実施されてきました。企画者が準備の段階で貴重な経験をし、実現の喜びを感じられたことはもちろん、その企画に協力や参加をされた方々も楽しさや学びの機会を得て、人のつながりもつくってきた30年だと思えます。

今年選定された2つの企画にもとても期待しています。「つくばでリレーコンサート」は、多様な参加者による「演奏会」を演奏者・観客とともに作りたいという思いが素敵だと思いました。音楽を専攻し、音楽による地域交流に関心があるとのことなので、ぜひその大きな一歩としていただきたいです。「ベビトレヨガ」は副題のとおり「ママと赤ちゃん」の幸せな時間。かわいい笑顔があふれることが楽しみです。赤ちゃん、ご家族の出会いの機会にもなると思います。

円形と正方形をコンセプトにデザインされたカスミつくばセンターは、夢を刺激される素晴らしい建物です。「わたしの企画」の際にぜひ、建物、デザインのおもしろさに触れていただき、次はみなさんの夢をここでかなえましょう!

#### 鈴木もえみ氏

記念すべき第30回目を迎えた今回の応募傾向として「SDGs交流」のようなワークショップ系から「空を飛んでみたい」というような豪快なものまで様々なジャンルのご応募がありました。

その中から、ママと赤ちゃんのための「ベビトレヨガ」と「つくばでリレーコンサート～広げよう音楽の輪、つなごう音楽の絆」の2企画を採択しました。特に19歳の学生さんがご応募くださったリレーコンサートの企画は、企画書段階ではイメージ先行で粗削りな印象がありましたが、応募の文面から熱意と誠意が感じられました。「応募者がスタッフと共に企画を通して成長していく。そんな様子も見守り応援したい」そんな思いから今回採択させて頂いた企画の一つです。

またコロナ禍により未実施となっていた第28回の「常磐線。海にそって343km大ジオラマ」と「わっしょい!ワッショイ!和祭(わっさい)」の企画も、なんとか実施できるようになり、心待ちにしていた企画者の方々の思うと、本当にホッとしております。30回記念という事で他にもスペシャルな催し物もあるようです。カスミの様々なイベントで、人々や社会が少しでも明るくなる事を心から楽しみに思っております。

## 第30回 採択企画発表会

2022年 6月10日

### 採択企画

#### ●つくばでリレーコンサート ～広げよう音楽の輪、つなごう音楽の絆～

(川村 綾音さん)

#### ●ベビトレヨガ(久松 佳与さん)



つくばでリレーコンサート～広げよう音楽の輪、つなごう音楽の絆～

小さなお子さまから大人の方まで参加していただき、音楽がコンサートを通じて「絆」になれば。



ベビトレヨガ

産後のお母さんの身体や心のケアを行いながら、赤ちゃんの身体の可動領域や脳のトレーニングを!

## 第28回 採択企画発表会

#### ●常磐線。海にそって343km大ジオラマ ～つながる、いばらき、ふくしま、みやぎ、みらい～ (天野 政司さん)

#### ●わっしょい!ワッショイ!和祭(わっさい)(黒田 昌樹さん、宮原 かのるさん)

コロナ禍で延期となった2企画を今年開催しました。



常磐線。海にそって343km大ジオラマ～つながる、いばらき、ふくしま、みやぎ、みらい～

広い研修室いっぱいにレールを敷き詰め、思い思いの列車を走らせる。子どもたちの笑顔が楽しみです。



わっしょい!ワッショイ!和祭(わっさい)

からだに伝わる和太鼓の響き。コロナでたくさんさんの祭りが中止の中、その一端を味わえたら嬉しいですね。



# 常磐線。海にそって343km大ジオラマ

～つながる、いばらき、ふくしま、みやぎ、みらい～

実施日 2022年 7月17日(日) 10:00~15:00

来場者数 315名

## 企画趣旨



企画者  
天野 政司さん

東日本大震災から、はや10年。この春、待ちに待った東京仙台全線で再開します。常磐線が走る茨城県の子も達とともにプラレールで遊び、そして、茨城、福島、宮城について知り、鉄道のみならず、沿線にはどんな町があるのか、どんな食べ物があるのか、どんな祭りがあるのかについて知り、また夢を語る場にしたいと思います。



鉄道ジャーナリストの北村幸太郎さんが楽しく解説。(写真左)



ときわレール倶楽部のジオラマHOGEEJは迫力満点。

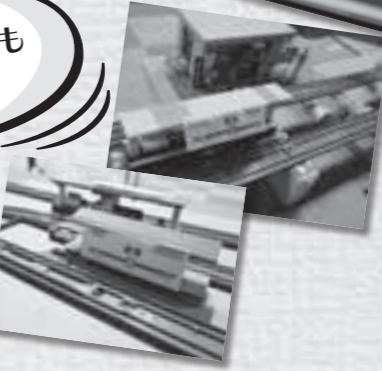


プラレール大好き!



TXと特急ひたち並走。

駅もホームも大好き!



楽しかった! また来たい!!



# わっしょい! ワッショイ! 和祭

わっさい

実施日 2022年 9月10日(土)・11日(日) 10:00~17:00 来場者数 220名

## 企画趣旨



企画者  
黒田 昌樹さん



企画者  
宮原 かおるさん



日本の伝統芸や和楽器をよりたくさん子ども達に知ってもらい、体験してもらうことで、伝統の先にある自分達を実感してもらい、それらの大切な文化を子ども達へ、未来へ、伝え繋げることを目的に行う企画です。子ども達が伝統芸や和楽器に触れる機会が減ってきている昨今において、大変意義深い企画になると確信しています。(黒田)

日本の伝統文化である和太鼓。木や動物の皮などの、自然の素材で作られ、神社仏閣の儀式などにも用いられる、古くから、日本人の生活と深く関わりのある楽器です。その音とリズムは、懐かしさを感じたり、心が高揚したりと言われます。「太鼓やってみて!!!!」「太鼓ってなんだ???'」普段触れる機会の少ない本物の和太鼓の音と響きを、実際に叩いて、聴いて、全身で感じて楽しんでもらえる、絶好の機会です。(宮原)



子どもたちがそれぞれのワークショップで猛練習

最後は参加者全員でソーラン節を踊りました。



この宮太鼓會、美作流日本舞踊、祭ヒーロー「舞神ソーランドラゴン」



会場のエントランスにはねぶた祭りの山車も登場



練習の成果を観客の前で発表!緊張する!!





# つくばでリレーコンサート

～広げよう音楽の輪、つなごう音楽の絆～

実施日 2022年 10月30日(日) 10:00～15:50 来場者数 156名

## 企画趣旨



企画者  
川村 綾音さん

現在、ストリートピアノやピアニストYouTuber、テレビ企画等の影響により、ピアノブームが起きている。しかし、ここ数年のコロナ禍により、ピアノ等を学ぶ方々の演奏の機会も失われてきた。様々な年代、出演者による演奏会を、観客と一緒に楽しみながら作り上げたい。



みんなでつくる  
みんなのコンサート♪



出演者や演奏会を  
ボランティアスタッフが  
支えます。

たのしい♡  
ピノキ歌♪  
♪秋だね～



この日はカスミつくばセンター全体に、絆が生み出す楽しい音が鳴り響いていました。

親子共演や姉妹共演、紙芝居を使ったギターの弾き語りなど、聴く人を飽きさせない楽しい時間になりました。





# ベビトレヨガ

実施日 2022年 11月26日(土)・27日(日) 13:00~16:00 来場者数 76名

## 企画趣旨



企画者  
久松 佳与さん

産後のママのケアを行いながら、赤ちゃんの体の可動領域トレーニングや脳トレーニングを行い、将来の可能性を広げていきます。脳科学から基づいた子どもの成長に合わせて、一緒に楽しめるオリジナルプログラム。



産後のママの「心と身体  
のケア」、赤ちゃんの  
「心と身体」の土台作り」



初日は兄弟参加の方が多く、たくさんの方にご参加いただきありがとうございました。



赤ちゃんの笑顔って癒やされますよね



「まだまだ色々な場所でレッスンができるかも」と、さらに目標を作ることができた貴重な時間となりました♪





## プログラム

**【第1部】**  
わっしょい!ワッショイ!和祭  
和祭の皆さんと子どもたちによるパフォーマンス

- 【第2部】**  
SDGsトークショー  
●カスミ社長あいさつ
- 映像上映  
「わたしの企画」応援します! 30年の歩み
  - SDGsトークショー  
高校生&羽田美智子さん&カスミ山本社長
  - SDGsカルタ体験  
竹園高校SDGsサークルの皆さん
  - グランドフィナーレ

「わたしの企画」応援します!

# 30周年

## ANNIVERSARY

# 記念イベント

2022年9月11日、カスミつくばセンターで30周年記念イベントを開催。

茨城県立竹園高等学校の皆さんが作成したSDGsカルタの体験のほか、女優の羽田美智子さんと高校生のトークショーを行いました。

# SDGs



羽田美智子さんを迎えて

## 第2部 トークショー & カルタ体験



日頃のSDGs活動について発表する竹園高校SDGsサークルの皆さん



会場では30周年パネル展示、キッチンカー広場も



高校生が作ったSDGsカルタを体験し会場は大盛り上がり



# SDGs トークショー

～羽田美智子さんと高校生とで考える未来のカタチ～

女優の羽田美智子さんと、高校生が持続可能な開発目標「SDGs」について語り合うトークショー。Z世代と呼ばれる若者たちがSDGsをどう捉え、今の時代をどう見ているのか。「わたしの企画」応援します!の審査員を務める鈴木もえみさんを司会に、カスミ社長の山本慎一郎も参加しての座談会に、会場を訪れた220名のお客さまは熱心に耳を傾けました。(2022年9月11日、カスミつくばセンター)



### SDGsとの出会い

**司会** 高校生の皆さんに、どんなふうにSDGsに取り組んでいるか聞いていきたいのですが、SDGsに興味を持ち始めたのはいつ頃ですか?

**鈴木** 私は中学の地理の授業で化石燃料の輸入量や世界各国の発電所について調べているうちにSDGsを知りました。

**石井** 私は母の仕事の関係でフェアトレードの商品に触れる機会があってSDGsに興味を持ちました。

**羽田** お手洗いもそうなのですが、後に使う人のことを考えることって大切ですね。自分たちの後に続く世代や地球の未来のことを考えている高校生たちを見て

## 第1部 発表公演舞台

# 和祭



前日のワークショップの成果を大勢の観客の前で披露する子どもたち

# 2022年9月11日





る範囲でほどほどに」を心がけています。

**石井** スーパーマーケットの地産地消コーナーの商品が他の商品より高いですが、他の商品との売れ方はどのように違いますか？

**山本** 確かに工場で大量生産している商品と比べると、地域の生産者が手間ひまかけて生産している商品の方が少し高いかもしれません。

それは、地域ごとの食文化や産業を維持していくには、後継者を育成していく必要があるからなのです。持続可能な生産の仕組みとして、我々はこれからも地産地消を積極的に推進していくつもりです。  
**羽田** 私はオンラインショップを運営して気づいたのですが、地域の生産者さんは生活や仕事を守るために、適正な価格を設定していると思います。むしろ問題なのは社会全体の賃金が上がらないこと、必要以上に安売り競争が続いていくこと。社会全体がもっと豊かになるにはどうすべきか、課題はそこにあるんじゃないかなと…。

### 実践しているSDGs

**司会** 皆さんが実践しているSDGsはありますか？

**羽田** 小さいことですが、節電のためにコンセントを抜いたり、使っていない部屋はブレーカーも落とします。実家では生ごみを庭に埋めています。

**鈴木** 私も家ではコンセントから抜いています。学校ではコ

ンタクトレンズのリサイクルをやっています。私はコンタクトを毎日使っているの、リサイクルが人の助けになっていると感じられるので頑張っています。

**羽田** コンタクトの何をリサイクルするの？

**鈴木** 空のケースです。

**羽田** なるほどね。

**石井** 私は食器についた油汚れを拭き取ってから洗うようにしています。たったスプーン1杯の油が混じっただけでも、その水を魚が棲めるようにするには、浴槽約10杯分もの水が必要なことを知って恐ろしくなりました。油を拭き取ることが海や湖をきれいにする第一歩になればと思って実践しています。

**古國** 私はペットボトルの飲料を買わずに、マイボトルの水筒を持ち歩くようにしています。

**司会** SDGsって、身近で、できることから、やってみることが大切なんですね。

### 未来のカタチ

**司会** 17項目のSDGsの中で、目標12の「つくる責任 つかう責任」は食品ロスを考える上でスーパーマーケットにとってとても重要なテーマですね。

**山本** 我々は食品ロスを減らすのではなく、ゼロを目指しています。そのために必要なのはイノベーション。新しい冷凍技術や調理技術も積極的に導入しています。



茨城県立竹園高等学校  
(2年)  
石井 優夏さん



また、店舗で分別した食品残さは飼料化し、養鶏場でその飼料で育てた鶏から採卵し、カスミの店舗で販売する食品リサイクル・グループも行っています。

**古國** 私はフードドライブを行っている方とお話したことがあるのですが、その時思ったのは食べ物って生きるために大事なものの、食品ロスになるものもあれば、食べ物が買えない家庭の福祉につながる食品もあるんだなと。フードドライブってとても重要な取り組みだと思いました。

**司会** まだまだ皆さんの思いを聞きたいのですが、最後に一人ずつ「2030年に向けてこんなこと実現したいな」という思いや提言を聞かせてください。

**鈴木** 私は高校3年間で仲間たちとSDGsの活動目標を達成し、2030年より先に続いていく未来のために電力について勉強したいと思っています。

**石井** 私はSDGsが当たり前に見える未来をつくりたい。それには

茨城県立竹園高等学校  
(1年)  
鈴木 未来さん



自分からSDGs情報をどんどん発信し、友達同士、家族など周囲に広がっていったらいいなと思っています。

**古國** SDGsの理念は「誰一人も取り残さない」ですよね。でも、私自身まだ見えていない問題がたくさんあるので、もっと視野を広げ多くの人の話を聞いていきたいです。

自分たちの下の世代のために今より少しでも住みやすい社会にするために、できることからやっていきたいと思います。本日はこういう機会をいただき本当にありがとうございました。

(会場から3人の高校生に大きな拍手)



茨城県立竹園高等学校  
(1年)  
古國 真奏さん



株式会社カスミ  
代表取締役社長  
山本 慎一郎

**羽田** みんな、すごい！私たち大人も見習わなければいけないですね。人が人を思う、相手を思いやる気持ちがあると、いい未来になるんじゃないかなと思っています。

実はこの座談会のきっかけは、カスミさんが東北の子どもたちのため



【ゲスト】  
羽田 美智子さん  
茨城県常総市出身。ドラマ、CMなどで活躍中。環境問題やSDGs活動にも意欲的。

に続けてきた震災復興がご縁だったんです。そういう人や地域を思う企業が地元にあることは誇りだし、私はそんなカスミさんを応援していきたいと思っています。

**山本** ありがとうございます。きょうは若い世代の力を感じました。同時に、我々大人の世代の責任を強く感じます。SDGsはゴールではなく、

いい未来のために汗をかき続けていくこと。そのための責任を果たしていきたいと思っています。

**司会** ありがとうございました。



【司会】  
鈴木 もえみさん  
フリーアナウンサー(元フジテレビ)。「わたしの企画」応援します！審査員。

### 参加者の声

- 環境のことをよく考えている高校生の素晴らしい姿に、感動するばかりでした。
- SDGsカルタの内容と絵が素晴らしく、それを伝えながら楽しく解説する高校生が素晴らしかったです。
- 羽田美智子さんのSDGsに対する取り組み方を聞き、私も今日から使っていない部屋のブレーカーを落とすことにしました。
- 高校生の素直で積極的な取り組みと羽田美智子さんの温かい思いが伝わる素敵なイベントでした。
- 高校生達は、これからの未来を敏感に捉えていて実行にも移し、頭が下がる思いでした。



# 30年の思い出

企画者、審査員の皆さんから届いた「わたしの企画」応援します！にまつわる思い出やエピソードをご紹介します！

(紙幅の関係により、お寄せいただいた原稿から一部抜粋・編集のうえ掲載させていただきます。)

## 企画者

▶ 守谷 陽子さん  
近所のママ友たちのパワーで、初めて大きな企画に挑戦。素敵なホールで出演の皆様のパフォーマンスに魅了され、素晴らしい一日を過ごすことができました。実施までに感じていたよりも終了して時間が経るにつれてネットワークの良さ、素晴らしさがより大事で意味のあるものを感じております。【第1回(1993年)採択 ネットワークはすばらしい】

▶ 持田 作さん  
日本の米不足からタイはタイ米を日本へ輸出したのですが、日本人のタイ米に対する知識不足から不評でした。そこで実際にタイ米をタイ式に料理して食べてもらい、日本人が世界の米について知るきっかけになったと思います。【第2回(1994年)採択 タイ米フォーラム】

▶ 前島 公美さん  
友人を通じて出会った木島知草さんの人形劇を皆さんに見てほしくて計画しました。その後、東日本大震災の折、木島さんはすぐにお人形さんと宮城県に支援に入りましたが、そのお手伝いできたことはよかったです。よい経験をさせていただいたことに感謝でいっぱいです。【第4回(1996年)採択 木島知草さんのがらくた座公演】

▶ 友澤 ゆずさん  
ファッションショーで拍手を浴びながらランウェイを歩く受講者の皆さんは魅力全開、輝いていらっしゃいました。人生100年!日々を楽しんでまいりましょう!【第5回(1997年)採択 おばさん返上講座】

▶ ヘイズ ジョンさん  
この企画を初めて知った1995年の春、私はカナダから来日して4年目で、

カナダの短い夏を思い切り満喫する文化を紹介したいと思っていました。当時、私はアイデアとやる気だけはいっぱいの何も知らない若者でしたが、カスミの皆さんは企画のオーナーの若者に敬意をもって接してください、およそ1,500名にご来場いただき感無量でした。多くの人が関わるイベントを成功させたことでチャレンジする勇気が持てました。心より感謝申し上げます。【第5・6回(1997、1998年)採択 ジャズフェスティバル、ミュージック・フェスティバル】

▶ 飯塚 みどりさん  
盲導犬が入店拒否をされたり、犬連れであることでユーザーさんが肩身の狭い思いをしていることを知り、なんとかしたいと考えていた時にこの企画を知り、夢中で企画書を書き応募しました。

この活動をきっかけにその後、動物愛護啓発活動や絵本の読み聞かせにも取り組みました。盲導犬を愛し応援する気持ちは25年たった今も変わりません。30周年おめでとうございます。まさに継続は力なりです。【第5回(1997年)採択 盲導犬を愛し応援する】

▶ 宮森 敬子さん  
はじめてマイケル・グレイブスのデザインした空間に入った時から素敵だと思っていました。その空間で作品展示ができ、とても良い思い出になりました。【第6回(1998年)採択「交流する美術一流通×大地」展】

▶ 中島 和子さん  
30周年おめでとうございます。この企画で朝日新聞の日曜版に載り、その後全国5カ所で同名の企画展を開催。「平成の縮帳」も出版することができました。多くのご縁をいただいたことに感謝いたします。【第8回

(2000年)採択 明治・編復元展】

▶ 鈴木 恵美子さん  
広い会場をすべて使わせていただき、折り紙の世界を各分野で、展示・講習・講演でき、今までになかった好企画の評価をいただきました。あたためている企画を実施でき、全国の折り紙仲間との交流の輪がさらに広がりました。【第8回(2000年)採択 折り紙ワールドinつくば】

▶ 諏訪 由紀子さん  
企画書から実施していく難しさはありましたが、料理以外のことにもチャレンジできた自分には驚いております。子育て中でもあり大変でしたが、今は人生の財産です。【第9回(2001年)採択 大地のめぐみから作る心のふれあい】

▶ 大久保 理乃さん  
大人数で練習、ステージを盛り上げていく苦勞も学びました。イベントを通じて出会った方々、今でも続くつながりに感謝です。企業との連携の大切さを実感しました。【第9回(2001年)採択 懐かしのオールティーズ】

▶ 奥井 登美子さん  
子どもたちが環境問題を考えるきっかけをつくるのにカッパを登場させました。企業が環境問題の市民の企画に賛同してくれたのがとても嬉しかったです。【第11回(2003年)採択 あし原からカッパの世界へ】

▶ 柏倉 豊さん  
郷土民謡茨城に集う指導者協議会が主体で充実した発表ができました。その後、私どもも社会貢献に目を向け、県大会をチャリティー化し寄金しております。30周年を迎え、この活動が長く続くことを願っております。【第

12回(2004年)採択 郷土の民謡民舞の保存と伝承】

▶ 岩崎 利江さん  
30周年おめでとうございます。アレルギーを持った子どもたちが多数いることに驚きと、私自身とても勉強になりました。【第12回(2004年)採択 アトピッズ集まれ!】

▶ 濱田 訓子さん  
30周年おめでとうございます。大人限定の企画でしたが、本物を遊び感覚で体験できることを願って企画しました。参加者は稀有で充実した時間で面白かったと言っていて、大人も遊び好きで本物に触れる場を求めていることを実感しました。【第16回(2008年)採択 大人の和まつり】

▶ 柳田 隆さん  
20名の募集に対し多くの申込みがあり、大夫・三味線・人形遣いと3部門のワークショップを実施しました。このイベントをきっかけに、さまざまな募集企画などに熱意をもって取り組み、多くの人に興味を持っていただいた気がします。【第19回(2011年)採択 人形浄瑠璃を観てみよう!演じてみよう!】

▶ 小野村 佳夫さん  
“夢をかたちに”イベント企画を達成でき、参加者共々かけがえのない感動体験でした。30周年、すごいことですね。まさに、継続は力なりです。【第21回(2013年)採択 あっ!縄文フェスティバル】

▶ 河原 章さん  
趣味のマジック企画を実施させていただき、感激を味わったことを昨日のこのように思い出します。カスミさんのイベント企画は地域の発展に貢献しており、目を見張るものがあります。【第23回(2015年)採択 つくばおもしろマジックサークル】

▶ 瀬尾 さち子さん  
ドキドキして迎えた当日、延べ100人くらいの方々がカーレットを楽しんでくださり、とてもうれしい1日となりました。現在、茨城県カーレット協会も立ち上げられ、シルバーの皆さんを中心に全域にカーレットが広が

りうれしい限りです。【第24回(2016年)採択 カーレットで仲間になるう!】

▶ 篠崎 賢さん  
地域に寄り添った活動であること、そして夢を描いて実現できることは、本当に素晴らしい企画だと思います。普段は会社員や学生という日常から抜け出し、「英語」を通してつながった仲間と「1日のお祭り」を行うことができ、英語の可能性を大いに楽しむことができました。【第25回(2017年)採択 英語を楽しむ1日】

▶ 芝田 圭子さん  
国際交流活動を始動して6年、3度目の正直での採択でした。「地球」をテーマにしたカスミつくばセンターの素晴らしい建築と、私たちの団体名からインスピレーションを得て企画書を書き上げました。国際交流活動を続けながら、カスミの皆さんと一緒に、つくばを輝かせていきたいと思えます。【第26回(2018年)採択 ちいさな地球】

▶ 埴 千佳子さん  
元々、芸術文化振興のため鉾田市で開催していましたが、継続が難しく悩んでいた時に採択していただき大きな機会をいただいたと思います。参加したどのお客さまも楽しく過ごしている様子で、とても嬉しかったです。【第27回(2019年)採択 X'mas Town つくば】

▶ 天野 政司さん  
鉄道はお子様から大人まで、多くの人の心を引き寄せ、茨城県をはじめとする郷土を舞台としたさまざまなシーンが心に残りました。関係した皆様との一つ一つのシーンが宝物です。【第28回(2020年)採択 常磐線。海に沿って343km大ジオラマ】

▶ 小田 貴子さん  
コロナ禍だからこそ!音楽を楽しんでほしい!コンサートやライブが中止される中、レコードを聴くことで閉塞感を打ち破ってほしいと思えました。土浦出身のDJドラゴンさんや音楽家の啼鵬さんもご紹介でき、うれしかったです。【第29回(2021年)採択 カスミ レコードコンサート】

## 審査員

▶ 上野 節子さん  
30周年おめでとうございます。コロナ禍にあっても継続され、皆様方の努力と勇気に敬服しています。毎年、個性あふれる応募企画から2~3件を採択するのは、審査員3人で悪戦苦闘すること3時間を超えました。私も10年間共に仲間として参加できたことを何よりも誇りに感じています。これからも市民に喜ばれる社会貢献事業が続いていくことを願っています。






▶ 小藪江 晴美さん  
およそ20年前、マリオネット劇団を作って公演する企画でお世話になり、その後、審査員のお役目も務めさせていただきました。当時のつくばは、つくばエクスプレスが開通する前の、「陸の孤島」と称された時代でした。大人も子どもも、生活の中の「楽しいこと」に枯渇していました。それでも市民が集まって育てた文化やスポーツ活動、季節ごとの催事を一緒に楽しんでいました。






そんな市民活動の輪に「自分たちも一緒に入って仲間になりたい」と声を上げて手を挙げて力を貸してください。この事業がすばらしかったのは、市民の活動にただお金と社名を供するばかりでなく、市民と共に企画を運営して協働する社員の労力を1年間に渡って供して下さったことです。地元企業の会社も、その社員も、市民の一員であることを身をもって示されました。







あれから20余年が経ち、つくばも世の中も世界も変わり、人々の価値観も大きく変わりました。あの時、一緒にマリオネットを動かした子どもたちの心のどこかに、手作りの市民活動と一緒に参加した大人たちや地元企業が助けてくれたことを、何かの時にきらっと光って思い出してくれないかなあと、それは本当に願っています。【第8回(2000年)採択 マリオネットワークショップ2000】



1993年 第1回	・整形外科医・接骨医・住民のネットワークづくり 原田繁 
	・ひとりぼっちのヤングママ、手をつなごう 神谷栄子
	・シンポジウム「江戸川区の福祉に学ぶ」 つくば高齢者問題研究会
	・アフリカがつくばにやってきたワークショップ 野口修
	・ネットワークはずばらしい 守谷陽子
・アイラブコミュニケーション in つくば 長秋雄	
1994年 第2回	・タイ米フォーラム 海外事情交流談話会 
	・アーク式カーボン映写機を使っの野外上映会 シネマ純情クラブ
	・カスミオペラコンサート つくばオペラフィオーレ
	・つくばの緑をわたしたちの手で 雑木林で遊ぶ会
	・わたし再発見 塚田てる枝
・生ごみフォーラム エコトピアを創る会	
1995年 第3回	・親子科学実験教室 親子で科学を楽しむ会 
	・つくばの緑をわたしたちの手で 第2弾 雑木林で遊ぶ会
	・園芸セラピー勉強会 横山富美子
	・つくば福祉フォーラム つくば高齢者問題研究会
	・クリスマス・ファンタジー ティンカベル
1996年 第4回	・宝さがし 青木ナミ 
	・宇宙食をどうぞ 石塚ナツ子
	・つくば子どもフォーラム つくば子どもと教育相談センター
	・木島知草さんのがらくた座公演 前島公美と「げんき」の仲間たち
	・わ太鼓のワークショップ わ太鼓クラブ
・ハンドワークの楽しさをあなたに ハタオリシスターズ	
・クリスマス・デザート・シアター ダグ & マーガレット トゥイート	

1997年 第5回	・おばさん返上講座 友澤ゆず 
	・元気な高齢者ここにあり！ 岡野薫 西村薫
	・盲導犬を愛し応援する 飯塚みどり
	・ジャズフェスティバル ヘイズジョン
	・一緒に遊ぼう(乗馬療法) 長洞尚美
・モンゴル現代美術展 ツルテム・ウランチメグ	
1998年 第6回	・ミュージック・フェスティバル ヘイズジョン 
	・冬はこたつで民話を聞こう 杉本まき子
	・「交流する美術-流通×大地」展 宮森敬子
	・コンピュータ囲碁大会 実近憲昭 不破正宏 
	・タゴール・愛の捧げもの-歌と踊りのメッセージ- 我妻和男
1999年 第7回	・ハンドベルのクリスマス グロッケンシュピール
	・期間限定発行！！「週刊サルサクラブ」-基礎から学べるステップ講座- 伏島祐一郎 リテール・ディアス
	・ガンジーの糸車-ワタに触れながら自立について考えるワークショップ- 片山佳代子
	・古典舞踏をお茶の間へ 中原諄子 
	・明治・編復元展 中島和子 中島武司
2000年 第8回	・折り紙ワールド in つくば 鈴木恵美子
	・マリオネットワークショップ2000 小蘭江晴美
	・墨の色は心いろ 林とみ子 
2001年 第9回	・ノベルティー・アーティスト・マーケット in つくば 伊藤靖則
	・大地のめぐみから作る心のふれあい 諏訪由紀子

2001年 第9回	・アニマルサミット 森一美
	・懐かしのオールディーズ いのせ理乃
2002年 第10回	・真空管の光と音 ～見たり・聞いたり・作ったり～ 中川城子 
	・紙の変身を楽しみましょう！～韓紙人形と工芸品の展示および試演～ 申成玉
	・ゴミの写真展～ゴミよけ地蔵のある風景～ 護美(ゴミ)の会
・自然農で家庭菜園を！ 深山正治	
2003年 第11回	・世界をまぜまぜ地球ごはん (独)国際協力機構(JICA) 筑波国際センター 
	・父さん出番ですよ！ 地域イキイキおやじの会(代表：藤代哲朗)
	・あし原からカッパの世界へ いなみ文庫(代表：奥井登美子)
・高齢者「生オケ大会」 永山一男	
2004年 第12回	・アトピッ子集まれ！ アトピッ子集まれの会 (代表：岩崎利江) 
	・家族対抗昔遊びオリンピック NPO法人アクティブつくば
	・郷土の民謡民舞の保存と伝承 郷土民謡茨城県総連合会
・郷愁の茅ぶき民家クラフト 中澤淳一	
2005年 第13回	・江戸型紙を彫って、 型絵染めを やってみよう 結城春雄 
	・だがりや楽校に行こう！ つくば・だがりや楽校の会(代表：矢野恵梨奈)
	・ウィーンタマムアンサンプルつくば公演とダンスワークショップ ウィーンつくば市民交流の会(代表：橋本麻智子)
2006年 第14回	・親子で楽しむ 地形教室 池田宏 
	・スポーツ・遊びでバリアフリー！ つくばバリアフリー学習会(代表：北村まさみ)
	・プロジェクトRe! もの→ 美術教育研究会<ステキアート> (代表：山本哲士)

2007年 第15回	・ワークショップ アートワンダーランド 向山文也 
	・太陽ってスゴイ！ソーラークッカーコンテスト にこネットつくば(代表：富岡裕子)
	・ピアノかってすごい!! 目から鱗 松田昌演奏会&ワークショップ 神本みどり
2008年 第16回	・絵で語る『金色姫伝説』 ～現代に甦るつくば 山麓風景とふるさとの物語～ 御手洗竹松 
	・誰でもOKコンサート 清水正枝
	・市民でつくる「つくば」の美味しい特産メニュー チームごじゃっべ(代表：早川公)
・大人の和まつり 濱田訓子	
2009年 第17回	・森のつみ木広場 inつくば2009 後藤藤寛 
	・食卓からのメッセージ～みんなが集まる笑顔の空間～ 田淵弘子
	・Feel The World～五感で感じる世界～ 田中順子 パパアリアまゆみ
2010年 第18回	・ジュニア・インタビュー アー講座 矢澤真人 
	・テキサスがつくばにやってきた！ Country Dance & Music 福田幸泰
	・贈る心を和紙で包む折形展 飯田猷子
2011年 第19回	・コミュニティガーデン をつくろう！ 大塚恒夫 
	・人形浄瑠璃を観てみよう！演じてみよう！ 青木秀史
	・「つくば井」と世界の井を食べちゃおう！ 佐藤純
2012年 第20回	・ベルリンフィルの名手 と子どもたちによる 芸術遊び 橋本麻智子 



2012年 第20回	<ul style="list-style-type: none"> <li>～江戸のエアロビクスで元気に「かっぱれ」を踊ろう！ 久古キエ子</li> <li>まわたばかばか～蚕のはなしと真綿ができるまで～ 木村寿子</li> </ul>
2013年 第21回	<ul style="list-style-type: none"> <li>あっ！縄文フェスティバル 上高津貝塚土器づくりの会(代表:小野村佳夫)</li> <li>今だから伝えたい！・・・被災その時、生きること食べること 須江多恵子</li> <li>【話芸集団】ぶれさんぼうずつくば公演 朗読のいろいろ～話芸読誦の世界～ 藤田加奈子</li> </ul>
2014年 第22回	<ul style="list-style-type: none"> <li>木の声を聞こう～木削りと自然音の共鳴～ 雑木林で遊ぶ会(代表:菊地敏夫)</li> <li>ママプラスblancoと親子で音楽あそび ママプラスblanco～ブランコ(代表:見山弥生)</li> </ul>
2015年 第23回	<ul style="list-style-type: none"> <li>朗読の会～語り継ぐ戦争の悲劇茨城県70年の透視図～ 鹿嶋物語を語る会(代表:賢木清)</li> <li>世間は僕らを誤解している～当事者の語りと太鼓で綴る依存症フォーラム～ 特定非営利活動法人 潮騒ジョブトレーニングセンター(代表:栗原豊)</li> <li>黄門様と巡る「脳トレ物語」 柳田祐作</li> <li>端材で楽しくものづくりをしよう 水野直樹</li> <li>つくばおもしろマジックサークル つくばおもしろマジックサークルの会 河原章</li> <li>TSUKUBA OLIVE FESTIVAL TSUKUBA OLIVE CLUB (代表:杉原洋子)</li> </ul>
2016年 第24回	<ul style="list-style-type: none"> <li>カーレットで仲間になろう！ カーレットinつくば実行委員会(代表:瀬尾さち子)</li> <li>見てきれい、食べておいしい!野菜のデコレーションギフト Deco Vege デコベジ「野菜のプーケ」作り～ ベジLIFE!!廣田好美</li> <li>筑波大学 Neopolis BIGBANDクリスマスコンサート 筑波大学 Neopolis BIGBAND(代表:黒崎友)</li> </ul>
2017年 第25回	<ul style="list-style-type: none"> <li>つくば音万博～音もだちになろう～ 河原井みつる</li> <li>英語を楽しむ1日～English Festival in Tsukuba～ 筑西イングリッシュアイランド(代表:篠崎賢)</li> </ul>

2018年 第26回	<ul style="list-style-type: none"> <li>アートはボーダレス 特定非営利活動法人 つくばアートセンター (代表:篠原光子)</li> <li>つくばテーブルゲーム まつり つくばテーブルゲーム交流協会(代表:高野大)</li> <li>ちいさな地球～国際文化博覧会～ 芝田 圭子</li> </ul>
2019年 第27回	<ul style="list-style-type: none"> <li>「初めての空手」で国際交流！ 特定非営利活動法人 フィットネスサポート いばらき(理事長:荒藤 光男)</li> <li>X,mas Town つくば 音色のまちづくり実行委員会(代表:埴 千佳子)</li> <li>「音楽の歴史」ムシカヒストリア 音楽通史ムシカヒストリア(代表:小又 史江)</li> </ul>
2020年 第28回	<ul style="list-style-type: none"> <li>筑波大生と似顔絵を描こう 「つくばあーとどあ」代表 大森 春歌</li> <li>常磐線。海にそって343km大ジオラマ～つながる、いばらき、ふくしま、みやぎ、みらい～ (天野 政司)</li> <li>わっしょい!ワッショイ! 和祭(わっさい) (黒田 昌樹、宮原 かおる)</li> <li>特別賞 一護一笑 ～ちぎり絵の里から～ (介護老人保健施設“回生の里”看護師長 仲間 淳子)</li> </ul>
2021年 第29回	<ul style="list-style-type: none"> <li>カスミレコードコンサート (フリーアナウンサー小田 貴子)</li> </ul>

第31回  
「わたしの企画」応援します!  
企画募集要項は裏表紙に記載されています。  
皆さまのご応募をお待ちしています。



会場へのアクセス



電車をご利用の場合

つくばエクスプレス区間快速  
秋葉原駅～研究学園駅49分  
→徒歩約20分・タクシー約5分

車をご利用の場合

・常磐自動車道 谷田部ICより約15分  
・圏央道 つくば中央ICより約5分

お問い合わせは

株式会社カスミ 環境社会貢献

〒305-8510 茨城県つくば市西大橋599-1

TEL.029-850-1824 FAX.029-850-1928

9:00～17:00(土・日・祝を除く)

<https://www.kasumi.co.jp/>



# 第31回 企画募集要項

- ◆**募集企画** 9～11月末の土日、祝日にカスミつくばセンターを使って、あなたが実施したい企画(テーマは自由)。あなたの夢を実現するための企画を募集します。例)コンサート、メニュー開発、環境ワークショップなど
- ◆**応募資格** 営利目的でなければ、どなたでもOK! 年齢、職業、住所などによる制限は一切ありません。個人またはグループで気軽にご応募ください。
- ◆**応援内容**
  - 実施に必要な費用の全額または一部を支援します。
  - カスミの社員が運営のサポートをします。



わっしょい!ワッショイ!和祭

## 会場としてカスミつくばセンターをお使いください



研修室1 (240人収容)、研修室2 (54人収容)、研修室3 (30人収容)、ギャラリー、ロビーを無料でお貸しします。\*事前の見学は要予約

## 申 込 方 法

【応募フォームから】



第31回  
「わたしの企画」応援します!  
応募フォーム

【郵送の場合】

①企画名 ②企画趣旨 ③実施企画【内容・実施希望日・予算(支援希望予算、内訳)】

④経歴または活動履歴

〈個人の場合〉名前、住所、電話番号、経歴(企画に関する範囲)、年齢、職業

〈グループの場合〉グループ名、活動歴、代表者(名前、住所、電話番号、年齢、職業)、連絡責任者(名前、電話番号)

送付先 〒305-8510 茨城県つくば市西大橋599-1 株式会社カスミ 環境社会貢献

応募の締切

2023年4月10日(月) 必着

審査結果の通知

2023年5月31日(水)までに  
郵送にてご連絡いたします。

※本企画を通じて知り得た皆さんの個人情報、係からの連絡以外に使用することはございません。  
※郵送でいただいた企画書は返却いたしません。予めご承知おきください。



X'mas Town つくば

あたためている夢をカスミつくばセンターで実現しませんか?  
ご応募を心よりお待ちしております!